

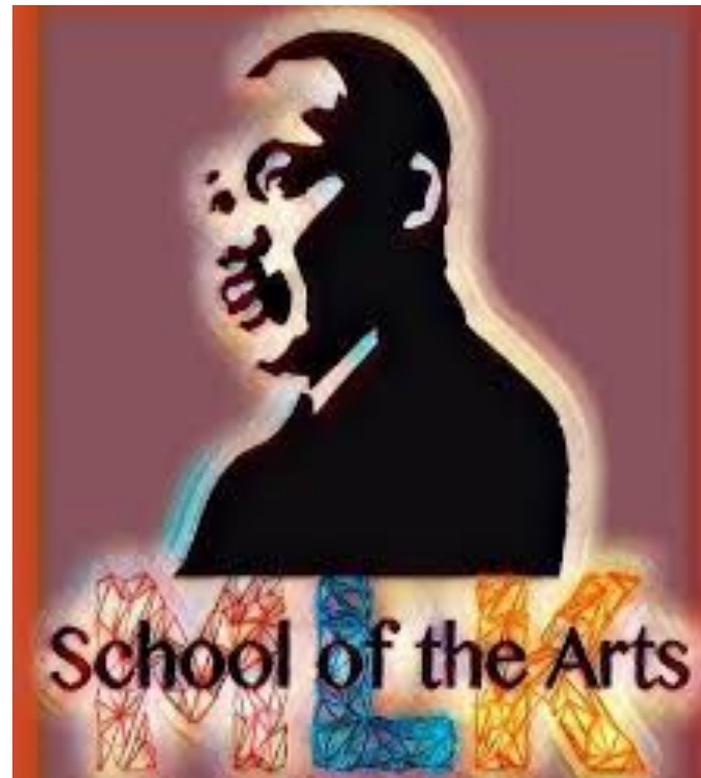
King elementary school

Karl, Yuka, William

About School

King elementary schoolは正式には Martin Luther King Jr. School of The Artであり名前にArtとあることから推測できるように、アートを通して児童の学習意欲の育成を図ることを第一に掲げています。

この小学校には先生・スタッフ合わせて23人が在籍しています。芸術や音楽の専門家に毎週訪問してもらい授業を行っているのも一つの大きな特徴です。



Where is it located?

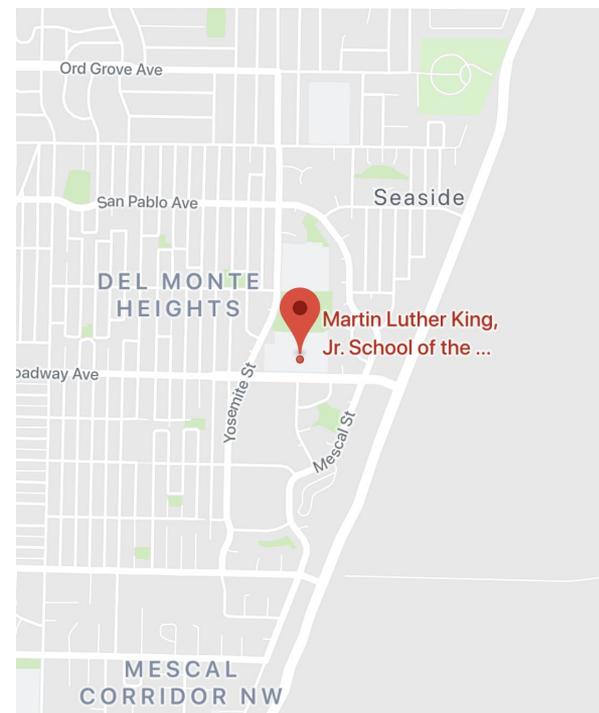
King elementary schoolはSeasideに位置する学校です。

CSUMBからは車で10分ほどかかります。

学校は比較的交通量の多い道路に囲まれているため

車に対して子どもたちの歩行に注意を促す看板が

多くみられました。

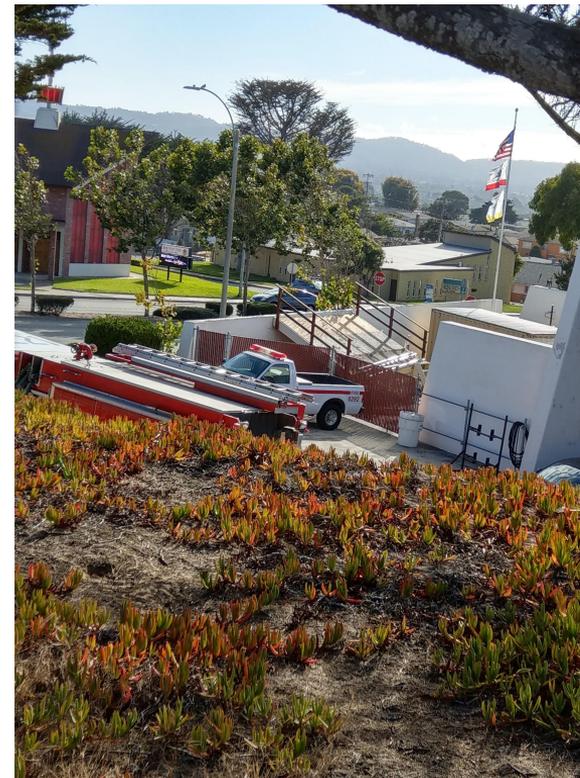


Surroundings



☞学校の周りは住宅街となっていて遊具が玄関においてあることから子供を持つ家庭が多いことが予想されました。送迎に来ている親御さんたちも小さなお子さんを連れている場面を多く見ました。授業が終わるころには車の送迎の列ができていますがスクールバスも運行しています。

すぐ横には消防署が併設しており、☞さらにその近くに2つの教会が建っています。1つはGreater Victory Temple Church, もう一つはSeventh Adventist Churchです。この写真は学校の敷地内から撮影したもので真横に併設されていることがよくわかると思います。



Views of the school

以下の2枚は学校の出入り口付近から撮影したもので、階段とスロープともに設置されています。下校時刻には保護者の方がこの付近に多くみられます。



学校内のメインの廊下はカラフルに彩られています。とても開放的な空間になっており、CPYの解散場所はここが利用されています。



横には小さな庭があり、周りを教室が囲んでいます。



学校のいたるところには芸術的な絵や児童が作成した作品が多く見られます。この学校はアートを通して学習することをモットーとしており、先週のサービスラーニングの中児童のホームワークを手伝った際にも算数にアートの要素を取り入れていたり、さらに私たち同様CSUMBから芸術専攻の学生がサービスラーニングに訪れて児童と作品を作る様子も見られました。



In the Classroom

授業が行われる教室は左のように区切られておりそれぞれの教室が右の図のような作りになっています。初回の授業は右の教室で行い、ホワイトボードとプロジェクターが設置されていました。



About the Kids

多くの児童ヒスパニック系アメリカ人で、自身の第一言語が英語ではなくスペイン語だという子が多いです。時折、言語が混ざっている児童が見受けられますが、子どもたち同士の会は英語を通してスムーズに行われています。親御さんたちも同じくヒスパニック系の方が多く見受けられました。兄弟そろってこの学校に通わせている姿が非常に多く見受けられたことがとても印象的でした。遊びにおいても授業においても活発な児童がとても多いです。



Interview to Cite Director

Cite Director はShalishaという女性です。私たちは彼女に2つの質問をさせて頂きました。

Q1.第一言語が英語でない児童が多い中で英語に関する言語教育は特に行っているか？

A.CPYにおいては特に言語教育については行っていません。児童は基本的には不自由なく英語を話しており、必要があればその都度フォローアップする形です。言語教育については小学校や中学校で行われるものをベースに考えています。

Q2.CPY としてのご自身のゴールはなんですか？

A.私たちは児童に寄り添って児童の模範となり何事に対しても意欲的になってほしいと考えています。家庭では経験できないことを多く与え、また吸収してほしいと思います。